

# 地域づくり委員会



平成29年4月11日(火) 広島市において、古瀬委員長をはじめ約80名の委員の出席のもと、平成29年度第1回地域づくり委員会を開催した。

当日は議事に先立ち、国土交通省 中国地方整備局 港湾空港部長 鈴木 徹 氏から「最近の港湾行政の動向について」と題して講演をいただいた。

引き続き議事に移り、平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画案について審議し、原案どおり承認された。

## 〔講演〕

### ○演題

「最近の港湾行政の動向について」

### ○講師

国土交通省 中国地方整備局  
港湾空港部長 鈴木 徹 氏



### ○要旨

#### ■港湾関連予算

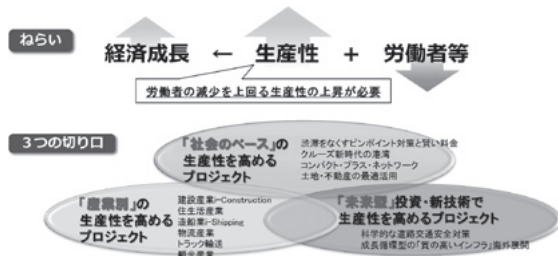
平成29年度 中国地方整備局 港湾・空港関係予算(港湾局全体)は、港湾整備事業費118.1億円、港湾海岸事業費10.5億円、空港整備事業費4.5億円。

本予算計画に基づき、「生産性向上による成長力の強化」「国民の安全・安心の確保」「地域の活性化と豊かな暮らしの実現」に向けた各プロジェクト・施策に取り組んでいく。

#### ■主な施策

##### I. 生産性向上による成長力の強化

国土交通省は、平成28年を「生産性革命元年」と位置づけ、人口減少時代を迎えるなか、労働者の減少を上回る生産性向上による経済成長への実現に向けて省を挙げて取り組んでいる。平成29年は生産性革命「前進の年」とし、プロジェクトの更なる具体化を進めていく方針。



##### ①「社会のベース」の生産性を高めるプロジェクト ～クルーズ新時代の港湾

増大するアジア諸国のクルーズ需要の取り込み、クルーズ船寄港による地域経済への波及効果の拡大等に向け、スピード感をもってクルーズ船受入の環境整備を行うとともに、客船受入体

制の強化・誘致から寄港時対応に至るまで、官民一体となった寄港誘致施策を推進していく。

##### ②「産業別」の生産性を高めるプロジェクト

中国地方の基幹産業である製造業を支える原材料・エネルギー等バルク貨物の効率的輸送に向けた拠点整備、大量・安価な海上輸送網の形成、日本海側でのミッシングリンク解消、ドライバー不足や災害時のリダンダンシー確保の観点から内航ユニットロード航路網の更なる拡充等に取り組む。

##### ③「未来型」投資・新技術で生産性を高める

###### プロジェクト～先進的技術の取り込み

港湾工事における先進的な技術の導入・活用(i-Construction)により、測量から港湾施設の維持管理に至る作業効率化や精度向上を図るとともに自動制御ロボットや建設生産プロセスのICT化の導入・活用等を通じた生産性、安全性の向上や労働環境の改善に取り組む。

##### II. 国民の安全・安心の確保

大規模地震発生後も地域経済活動を支える物流機能の維持、住民の避難及び緊急物資輸送ルートの確保等の備えとともに、包括災害協定や港湾BCPの策定など、ハード・ソフト両面の対策による「地震に強いみなと」の実現を目指す。

##### III. 地域の活性化と豊かな暮らしの実現

中国地方整備局は、「みなとオアシス」などを拠点に住民交流や観光振興など「みなと」を核としたまちづくりの促進、良好な海域環境の保全・再生・創出などへの取り組みにも力を入れていく。

## 〔委員会議事〕

### ■平成28年度事業報告

### ■平成29年度事業計画

中国経済連合会ビジョンの実現に向け、「圏域の拠点となる都市の機能強化」「中山間地域の再生」「広域的な連携・交流を促進するネットワークの整備」「多様な人材の活躍推進の支援」等に取り組む。  
(担当：水本)